



# こども未来都市シンポジウム

8月1日、宇土市役所で「こども未来都市シンポジウム」を開催しました。宇土市内の小中学校11校の代表者、総勢27名が集まり、身近な問題から地域の諸問題、将来のまちづくりなどについて自由な発想や視点から発表がありました。

〈宇土市こどもまんなか応援サポーター宣言〉の取組として、こどもたちの意見や考えを尊重した社会を目指します。

①大人たちが協力し合って、こどもたちの声をしっかりと聴きます ②こどもたちの意見を市の政策に反映させます

「こども基本法」をご存じですか？

こども基本法とは、こどもや若者に関する取り組みを進めていくうえで基本となることを定めた法律です。「こどもまんなか社会」の実現に向けて、こどもや若者のみなさん一人ひとりが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように、社会全体で支えていくことを目指しています。こどもも大人もみんなが幸せな生活を送ることのできる「こどもまんなか社会」をつくっていきましょう。

## 花園小学校

私が大人になったときの  
宇土市の未来「住み続けたい、  
住みたいまち宇土市」をめざして

佐藤 麗心さん 内田 空音さん

未来もずっと住みたい宇土市にするために、商店街の活性化と小袖餅の人気アップを提案しました。商店街には電子マネーの導入や空き店舗の活用、小袖餅は、ばら売りや味のコラボ・トッピングなどの工夫を加え「映え」を目指すことで、よりたくさんの人に宇土市の魅力を楽しんでもらい、賑やかな街にできると思います。

## 走潟小学校

私たちが大人になった  
ときの走潟町の人

白井 星空さん 岩越 智咲さん

地域の方々とたくさん活動を通してつながってきました。田植えやカヌー体験、読み聞かせなどの取り組みは楽しく、地域の魅力にもなっています。これからも続けるには、学校以外の場所や、地域行事への参加を広げていくことが大切です。みんなで協力して盛り上げ、走潟の良さを未来につなげたいです。

## 宇土東小学校

宇土市の未来を創る

石井 創さん 寺本 佐吏以さん

宇土市の未来を明るくするために、台南市との交流と宇土職業体験の二つを提案しました。交流では英語力と好奇心が育ち、宇土市の魅力も世界に広がります。職業体験では夢や目標が生まれ、将来また宇土市に戻る人が増えて地域がもっと元気になります。みんなで協力して、宇土市の未来をつくっていききたいです。

## 網田小学校

私が大人になったときの  
宇土市のまちづくり  
～網田の未来を考える～

中村 莉媛さん 三戸 凜月さん 北里 小春さん

網田の人口減少や高齢化、交通や買い物の不便さなどの課題に向き合い、網田をもっと住みやすく楽しいまちにしたいと思いました。観光名所づくり、伝統の発信、交通環境の整備、小中一貫校の充実など6つの工夫で、遊びに来る人も住んでいる人もハッピーになれる、世界に自慢できる網田になってほしいです。

## 宇土中学校

宇土市の道路について

飯干 結優奈さん 内村 莉香さん 江口 友菜さん

宇土の道路の課題であるゴミや陥没に注目し、美しく安全な道づくりを目指す取り組みを考えました。ゴミ拾いイベントを実施し拾ったゴミの量で金額を決めて、街灯を設置する仕組み、道路の穴の情報アプリを集める、などで自分たちの行動がまちを守る力になり、美化と安全への意識が高まる未来を目指せると思います。

## 鶴城中学校

私が大人になったときの  
宇土市の街並み

佐伯 楓華さん 大谷 蘭奈さん 水谷 優杏さん

車いすの生徒へのインタビューをもとに、学校と町のバリアフリーの改善案を考えました。スロープやエレベーターの設置、車いす用ショッピングカートや広い歩道など、誰もが安心して過ごせる宇土市を目指します。宇土市の人の温かさを広げ、誰ひとり取り残さない、思いやりあふれる町にしていきたいです。

## 宇土小学校

私が大人になった時の  
宇土市の教育について

中村 優さん 橋口 蓮人さん

学習時間が減っている現状に疑問を持ち、楽しく続けられる学びの仕組みについて考えました。スマイルゼミやチャレンジタッチなどの仕組みを活かした「成績ぐんぐんタブレット」を学校でも導入すれば、ゲーム感覚で学べて自然と意欲がわき、みんなの将来の夢を叶えることにも繋がると思います。

## 網津小学校

私たちが大人になったときの  
宇土市のリサイクルへの関心

木附 琉偉さん 中島 颯利さん 伊藤 勇太さん

リサイクル率が低い宇土市の現状に注目し、徳島県の上勝町の取り組みを調べました。ゴミの分別や再利用、施設の工夫などを学び、宇土市でも資源ゴミ回収施設の活用やゼロウェイスト目標の導入、ゴミを新しいものに変える技術を広げることで、環境にやさしく、世界に誇れる町にできると思いました。

## 住吉中学校

私が大人になったときの  
宇土市の観光と施設

古庄 洸暉さん 高木 太尊さん 勝永 明輝斗さん

自然の豊かさを活かして、住吉をもっと魅力あふれるまちにしたいと思いました。提案として、長部田海床路ではゴミを減らすポスターの掲示、ブランコやイルミネーションの設置。また、住吉のスポットを巡るスタンプラリーなどを考えました。宇土市の特産品や自然の豊かさが広く知れ渡ると嬉しいです。

## 網田中学校

私が大人になった時の  
宇土市の観光・交通

北里 日依さん 坂木 虹介さん

網田の交通の不便さや観光の課題に目を向け、バスの運行改善、地図や看板の設置、PR活動の三つの提案を考えました。観光マップの作成や特産品アイスの販売などを通じて、地域の魅力を発信し、環境も整備することで多くの人が訪れたいくなる、誰にとっても住みやすく温かい網田を目指していきます。

## 緑川小学校

私が大人になった時の宇土市

西田 一太さん 住本 莉愛さん

SDGsの視点から、誰もが安心して過ごせる宇土市の未来を考えました。子育て支援やフードシェア、水やトイレの安全、文化財や観光地を守るなど、やさしさと工夫にあふれたまちづくりを進めていけば、人が集まる街になると信じています。その未来のために今からできることを一つずつ行動していきたいです。

わたしたちが発表しました!!



元松 茂樹市長

小中学生の視点から、地域のために自分ができることは何かということを考えて発表してくれました。どれも「地域愛」を感じる素晴らしい内容ばかりでした。これからも地域のことを深く知って、もっと好きになって、大人になっても宇土市に住み続けてくれることを願っています。



野口 修一議長

シンポジウム後の議場見学の際に「将来、ぜひとも市議会議員になって欲しい」と伝え、採決ボタンで議員希望者を募ると、15人が賛成ボタンを押してくれ、嬉しく思いました。議場体験は主権者教育に有意義なので、議会でも取り組みたいです。